

教科書検討の観点から見た特色

情報Ⅱ / 116 日文 / 情Ⅱ 703

1. 内容（特色のある教材や記述）

- 学習指導要領に基づき、幅広く高度な知識や技能も積極的に取り扱われている。
- 解説は一般論で丁寧に解説されており、記述項目も多く、理解を深めやすい。
- Web サイトの制作や情報システムの開発、機械学習による分析など、高度な学習項目も、無理なく学習できるように、要点がわかりやすく記述されている。
- 情報システム開発では「文化祭」がテーマとして設定されており、身近な内容が取り上げられ、生徒が主体的に取り組めるように配慮されている。
- 実習は手順が丁寧に示されており、生徒の習熟度のばらつきに対応できる。

2. 構成（特徴のある単元の組織・配列）

- 序章のチェックリストは生徒の理解度を把握するのに有効であり、自己評価にも活用できる。
- 第1章以降の構成は基本的に「情報Ⅱ」の学習指導要領の並びと同一で対応がわかりやすく、特定の事項・分野に偏ることなく、全体として調和がとれている。
- 第2章～第4章は、解説内容からスムーズに「章末実習」の段階に移行できる内容になっており、効率的に学習が進められるように配列されている。
- 学習指導要領の(5)「情報と情報技術を活用した問題発見・解決の探究」は、第5章に位置づけられ、年間の学習を総括するに相応しい実習が用意されている。

3. 分量（教材の分量や詳しさのバランス）

- 解説ページは見開き完結で内容が整理されていて、扱いやすい。
- 「情報Ⅱ」の学習目標を達成するために必要な解説が記載されている。
- 読めば理解できる十分な文章量で、自学自習もしやすい。
- 用語の意味は側欄で詳しく説明されていて、その量も十分である。
- 学習に必要なソースコードは漏れなく示されており、その解説の量も適切である。
- 図表や写真はわかりやすく、効果的に用いられている。

4. 表記・表現（使用上の便宜）

- 本文における解説は冗長な部分はなく、適切である。
- イラストや図解が要所で示されていて、視覚的に内容を理解しやすい。
- 無駄のないレイアウトですっきりとした印象があり、読みやすい。
- 側欄で説明されている用語には番号が振られ、対応がわかりやすい。

5. 創意工夫（学習の動機づけ等の工夫）

- 側欄などに示されたキャラクターのセリフは、学習内容を身近に感じさせながら、「主体的・対話的で深い学び」に導く役割を果たすと同時に、理解を促す役割としても機能している。
- 2次元コードにより、プログラムのソースコードをダウンロードすることができ、実習に役立てることができる。
- ページ番号の下に2進表現と16進表現が併記され、基数変換の理解を助けることができる。

6. 学習の深まり（他教科，総合的な探究の時間との関連等）

- 序章では、「情報Ⅰ」の学習内容を振り返られるようになっており、「情報Ⅰ」と「情報Ⅱ」の内容との相互の関連がはかられている。
- 第3章の「データ分析」では統計的な手法の解説が取り上げられていて、数学科との関連を意図した授業を展開しやすい。
- 第2章で扱われる「コンテンツの制作」や第5章の「データ分析」などの実践的な内容は、「総合的な探究の時間」や他教科での学びに加え、将来においても役に立つ。

7. 学習環境への配慮（学校の独自性への配慮）

- 学習内容は一般論で説明されていて、特定のコンピュータやソフトウェアに依存していない。
- 実習で必要になる各種データや成果物の完成例ファイルは、教授資料などでサポートされている。

8. その他（その他の全体的特徴，周辺教材の状況）

- 全ページ4色刷りでカラーユニバーサルデザインにも配慮されており、印刷も鮮明である。
- 全体にわたってUDフォントが用いられており、読みやすく、読み間違いにくい。
- 長期間の使用に耐えられるよう表紙は丈夫で防水性もあり、製本も堅牢である。
- 環境への配慮から、再生紙と植物油インキが使用されている。
- 教授資料には教科書のデジタルデータが添付されているため、必要に応じて加工するなどして便利に活用できる。